

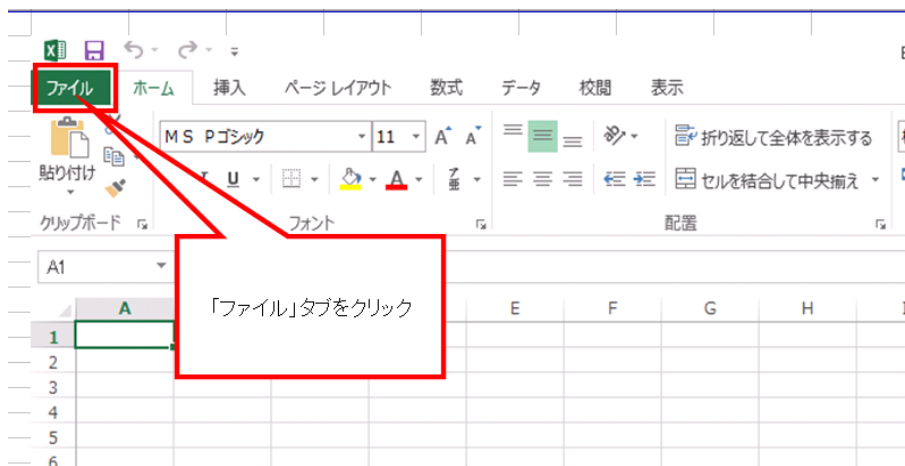
Excel2013 の設定

(目次)

章節	作業項目	ページ数
1	マクロセキュリティの設定	1
2	Excel2007 以上の Excel 使用の留意点	5

1. マクロセキュリティの設定

(1) ユーザーリボンの[ファイル]タブをクリックします。

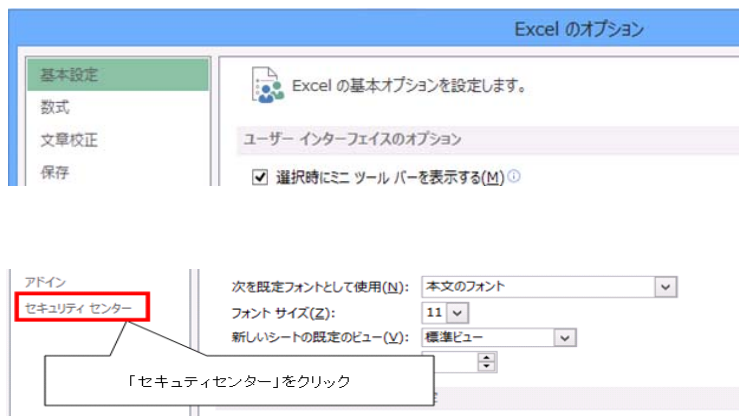


(2) 「オプション」をクリックします。

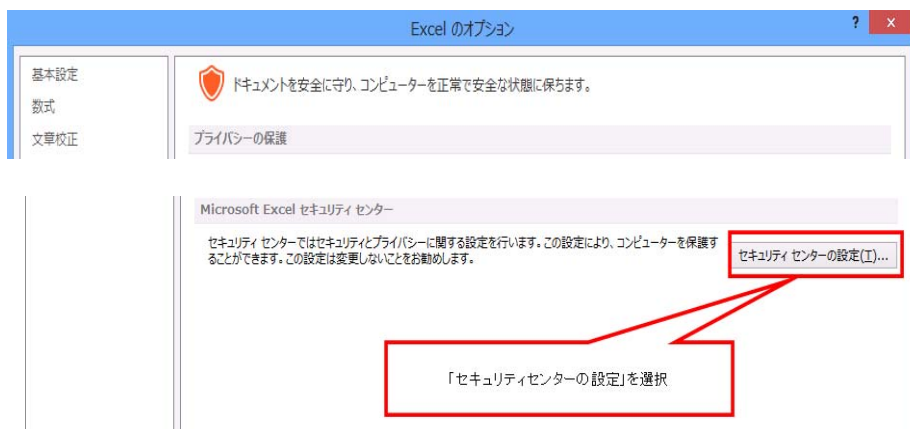


Excel2013 の設定

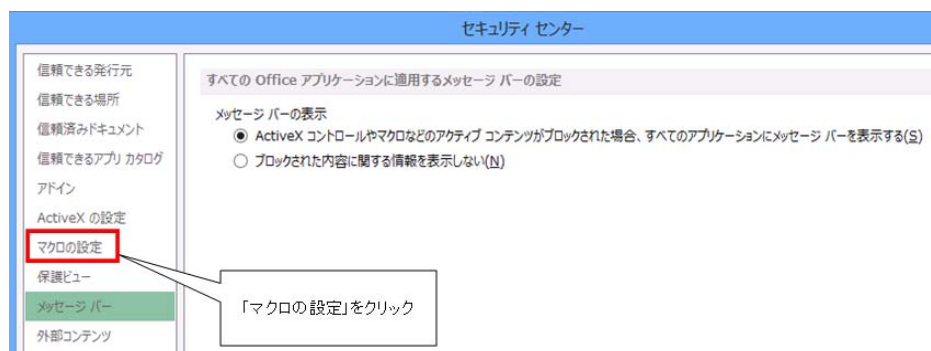
(3) 「セキュリティセンター」をクリックします。



(4) 「セキュリティセンターの設定」をクリックします。

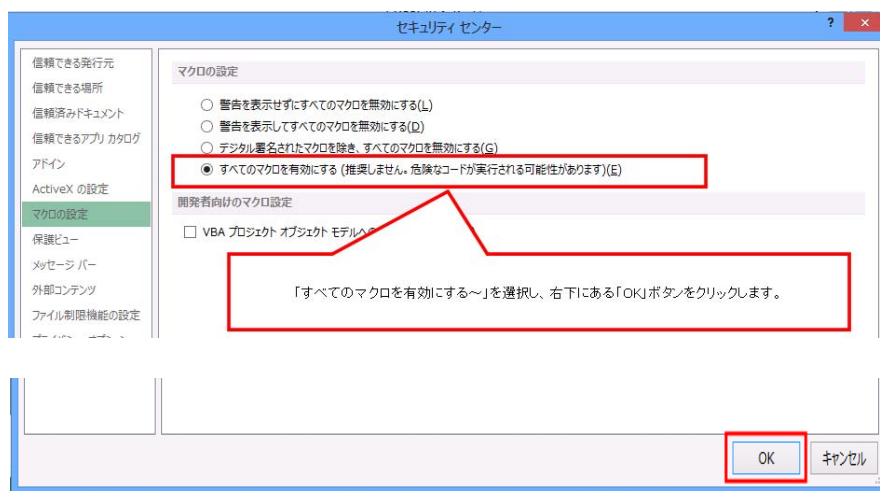


(5) 「マクロの設定」をクリックします。



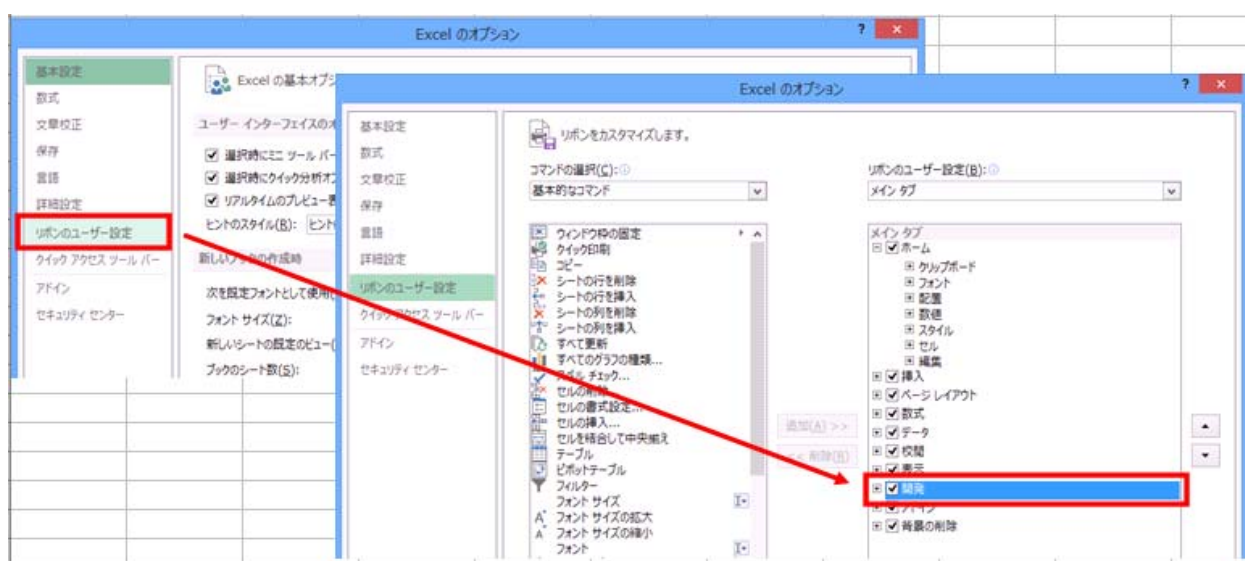
Excel2013 の設定

- (6) 「セキュリティセンター」の画面になりますので、「すべてのマクロを有効にする。(推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります。)」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



※「推奨しません、危険なコードが実行される可能性があります」とありますが、これは Excel2007 以降に強化されたセキュリティ機能で、ウイルスチェックソフトを導入したパソコンであれば、Excel2013 でのマクロ操作を行うことができます。

- (7) 「セキュリティセンター」画面に切り替わらない場合は次の操作を行います。
「Excel のオプション」画面にて、左列中下段の「リボンのユーザー設定」をクリックします。
画面右側の「リボンのユーザー設定」のメインタブ内の「開発」にチェックをいれ、[OK]ボタンをクリックします。



Excel2013 の設定

【上記操作を実施後のユーザーリボン画面】



「マクロのセキュリティ」をクリック後、(6)に記載した「すべてのマクロを有効にする。」を設定してください。

2. Excel2007 以上のExcel使用の留意点

Excel2007 以上のバージョンでは、以下の点について留意してください。

(1)標準的な Book 形式と拡張子について

Excel2007 以上では、Excel の標準ブック形式は拡張子「xlsx」となりますので、Excel2003 以下の Excel と混在した環境で使用する場合は「Excel97-2003 ブック」形式で保存したほうが統一的に運用できます。

(2)適用届で使用する Excel アップロードファイル

起動すると「互換モード」で自動的に起動し、保存されますので、「Excel97-2003 ブック形式」を意識する必要はありません。

[制定・改定履歴]

版	制定・改定日	理由	備考
第1.0版	平成26年1月20日	新規制定	